

況左記ノ通り

記

又右側ノ状況

廿ノ後争議国側ヨリ函ニ電報ニ依リ脅迫的言辭ヲ乗セシツ、  
則答ヲホメタルニ又右主任ニ於テ直接交渉ニ依リ解決点ノ発  
見シタメ肯田谷ニルカ本月五日ニ至リ下記ノ條件ニ依リ解決  
スルニ至レリ

二、争議国側ノ動靜

争議参加者四名ハアジト（松沢存上北村一三九金珍武方）ニ  
集ム日本土版城西地延街頭分子ト連絡シ又高附近ニ敷又ハ侍  
軍等ニ賄付シ他面行動隊ヲ組織シ主任及配分既待夫ニ危害ヲ  
加フル等ノ計畫ヲ爲シタルカ六月二日以来再ニ電報ニテ府下  
阿佐ヶ谷駅附近カクエーラニマンレニテ交渉方申込タルニ

又右主任ニ於テ身辺ノ危険ヲ恐レ會見スルニ至ラサリシク次

記ノ如ク新辦セリ

交渉及解決條件

六月五日午後九時三十分頃ヨリ府下駒澤町上馬引沃五七七小神

郭英雄（根知支那）方ニ於テ各人カ代理トシテ争議国側ヨリ

高橋春夫船木慶彦ト會見折衝ノ上別記誓約書ヲ交換シ解決セ

右及中（通）報候也